

サウジアラビア王国・投資省及び産業鉱物資源省と ラウンドテーブルを開催 ～同国の鉱業に係る情報提供・意見交換を通じて、投資機運を醸成～

2023-06-12

一般財団法人 中東協力センター

中東協力センター(JCGME)は、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(JOGMEC)と共催で、サウジアラビア王国との鉱業分野における関係強化を目的として、同国の投資省及び産業鉱物資源省の関係者を日本に招聘し、日本企業や関係機関を交えた鉱業投資ラウンドテーブルを2023年5月31日、開催しました。本会合では、同国から鉱業政策や投資環境等について日本企業への情報提供が行われ、その後、活発な意見交換が行われました。



ファハド・アルナイーム投資省
投資開発担当副大臣 ご講演



トルキー・アルバブテイン産業鉱物資源省
鉱業開発担当副大臣 ご講演



JOGMEC 和久田副理事長 開会挨拶



経済産業省 有馬鉱物資源課長 閉会挨拶

サウジアラビアは、将来の国造りの国家的指針である「サウジビジョン 2030」において鉱業部門を石油及び天然ガスに次ぐ産業の第3の柱に位置づけ、今後需要の増加が見込まれる銅やレアアースを始めとした様々な金属鉱物資源の探査・開発に力を入れています。

また、今年1月にサウジアラビアで開催された「Future Minerals Forum 2023」では、サウジアラビアの政府系ファンド Public Investment Fund (PIF)が、鉱業分野へ最大 119 億 5 千万サウジアラビアリヤル(約 32 億米ドル)の出資を行うことが発表され注目を集めました。

本会合には、サウジアラビアからファハド・アルナイーム投資開発担当副大臣及びトルキー・アルバブテイン鉱業開発担当副大臣を筆頭に総勢 18 名が参加し、また日本からは鉱業に関連する企業及び政府機関など約 30 名が参加しました。

冒頭、JOGMEC 和久田副理事長より開会挨拶が行われ、次いでファハド・アルナイーム副大臣より基調講演、トルキー・アルバブテイン副大臣より同国の鉱業政策についてご紹介いただきました。また、各省・機関の方々から鉱物資源ポテンシャルや投資環境についての情報提供が行われ、その後の質疑応答及び意見交換を通して、将来の鉱業投資に向けた機運醸成が図られました。最後に、経済産業省有馬鉱物資源課長が閉会の挨拶を述べました。

ラウンドテーブルに続き行われたレセプションでは、両国の出席者が親密に交流するとともに、活発な意見交換が行われました。



集合写真



JCCME 田村常務 レセプション開始挨拶

JCCME は引き続き、JOGMEC をはじめとする日本およびサウジアラビアの関係機関と連携の上、サウジアラビア投資に向けた日本企業の活動を支援します。

以上